

門司松ヶ江病院開設 40周年を迎えて



医療法人松和会 施設の全景

治療の理念を

大切に

『精神障害という理解されたい病気で悩んでいる人達との心のふれあいを通じて、その純粋な心、ひたむきな努力を受けとめ、自由と尊厳と生産性の回復に、全職員あげて精一杯の援助をし、病院の門を社会に大きく開いて奉仕いたします。』

これは、当院の基本理念である『治療の理念』ですが、私どもがこれまで大切にしてきたもの、これからも大切にしていかなければならないものが謳われています。

21世紀の精神科医療の大きなテーマは精神障害者のノーマライゼーションですが、精神障害者はこれまで社会から偏見を受け、遠ざけられてきた歴史があります。優れた向精神薬の開発や啓蒙によって、軽症のものは十分に寛解し社会生活が送れる時代となりました。世間の認識も精

神障害は誰にも起こりうるもの、精神障害となっても知的障害や身体障害と同様に福祉の精神を持って扱われるべきものというコンセンサスができてつつありますが、まだまだ偏見は根強いものがあります。

『治療の理念』で謳っていますが入院している障害者が社会で生活を送るのに超えなければならぬ壁が3つあります。

第1は自由の回復です。現在、精神科に入院する患者さんは特別な理由なしには開放的処遇を原則とします。即ち治療上必要な時を除き、日中は自由に院外へ外出できます。当院も徘徊による危険性を伴う老人性痴呆疾患治療病棟以外の全ての病棟で開放処遇を行っています。しかし開放処遇といっても、自宅にいるのとはその制限が大きく違っており、

社会の中で自由に生活できるよう支援していくことが大切になります。

第2に尊厳の回復です。人間の尊厳とは「人格は常に責められるべきであり、いかなる場合も侮辱を加えてはならない」という最高かつ最低限の倫理を指します。精神障害者は退院した後も、家族から邪魔にされ社会から排除されて過ごす方も少なくありません。退院後の患者さんの生活と環境について考え、家族教育やSSTによって尊厳の回復に努めることも大切になります。

第3は生産性の回復です。精神障害者の願ってやまない目標は労働による社会参加であり、その援助を惜しまず推し進めていくことが大切です。

この『治療の理念』を常に念頭において「全職員あげて」チーム医療として取り組んでおります。



理事長・院長 山浦敏宏



老人性痴呆疾患治療病棟での活動風景

患者さんは家族の中では一人の人間として存在し、自由に行動をし、仮にうまく行動できなくても非難されたり行動を制限されたりすべきではありません。患者さんの病状の変化に気を付け、服薬を確認されるのもご家族であり、この場合ご家族は治療チームに在ります。治療にあたっては、ご家族としっかりと情報交換することも必要ですし、ご家族の協力無しには患者さんの社会復帰と安定した寛解維持は望めません。

当院が力を入れてきたアルコール依存症の治療においても、断酒会と同様にご家族への対応が重要であることに変わりありません。



チームカンファレンス

ご家族との関わりを大切に

当院では、毎月5つの家族会を開いております。

病院全体の家族会（発足30年）
精神科急性期治療病棟家族会
アルコール依存症断酒会月例会
痴呆疾患治療病棟・老健家族会
デイケア家族会

充実した施設環境を大切に

私ども門司松ヶ江病院は、昭和36年に北九州で門司地区初の精神科病院として開院しました。

病院開設40周年を迎える年が新世紀の初めの年となりましたが、ここ数年の中で21世紀に向けての施設整備を進めてまいりました。主として痴呆性老人をお世話する介護老人保健施設の設置、退院後の患者さんの機能維持のため、より大きなデイケア施設の設置、福祉ホームならびにグループホームと

いった精神障害者社会復帰施設の設置。木のぬくもりのある体育館もできました。さらに、全病棟を1室あたり4人以下、1人あたり6.4㎡以上として改築し、精神療養病棟や精神科急性期治療病棟を設置いたしました。これらの整備によって病棟個々の機能分化が実現し、民間精神病院として新世紀の設備整備はほぼ完成したと思っております。

この恵まれたハードウェア環境を十分に活用したソフトウェアの充実をさらに図り、より良い病院を常に目指し、新しい挑戦をしていきます。

施設概要

医療法人 社団 松和会
門司松ヶ江病院

精神科
神経科
内科



診察風景

外来 / 心の健康相談、酒害健康相談、うつ病相談
ストレス相談、物忘れ相談

新患受付 8:30 ~ 11:00 (日祭日休診)

精神科デイケア / 月曜日から金曜日

入院病棟 / 200床、

老人性痴呆疾患治療病棟 40床、精神療養病棟 60床、精神科急性期治療病棟 44床、精神科治療病棟 56床

介護老人保健施設「フレンドリー松ヶ江」
痴呆専門棟 40床、一般棟 12床、短期入所、デイケア
精神障害者福祉ホーム「カーサ松ヶ江」
精神障害者グループホーム「まつぼっくり」
特別養護老人ホーム「松和園」(社会福祉法人 敬老会)
入居 54床、短期 16床、デイケア、在宅介護支援センター



デイケア活動風景